

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人 北海道障がい者共生協会 放課後等デイサービス あお			
○保護者評価実施期間	2025年2月3日 (月)		～ 2025年3月10日 (月)	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2025年2月3日 (月)		～ 2025年3月10日 (月)	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	■施設のコンセプトとして【経験】を重視したプログラム構成を行っており、体験を通して経験を増加し、物事に対して視野を広く持つ事や俯瞰的に物事を判断する事が出来るようにサポートしています。	■プログラム構成内容を各曜日毎に絞り決めて行っている事によって、利用児童が1週間の動きを把握に繋げ、活動意識を持って参加する事が出来るよう設定しています。	■外部活動（主に就労継続支援AやB型、一般職業体験） →日々のプログラムでも設定する事が可能な社会資源の調査や依頼。
2	■これまでに発生した問題や課題において、お互いに助け合い、協力出来るチームであることを、事業所の強みと考えています。また、職員からは「何かあっても安心して勤務できる」といった声も頂いています。	■特定のテーマについて情報交換や議論をするための協議や会議する時間を確保。 ■職員同士でのコミュニケーションを図る機会が多い。	■改善に向けた取り組みとして... 全員が同じ目的に向かって取り組む事が出来るよう1人1人の意識をより高めることが重要です。
3	■現状は可能な範囲内でAIやICT化を進めており、システム導入を徐々に行なっています。（送迎システムや業務日誌、児童に関するシステムなど）	■自社で送迎システムを開発し、送迎に伴う負担や保護者の不安を解消する努力をしております。また、職員が送迎を完了した後、アプリを通じて他の職員に周知となると同時に保護者に対しても完了通知が届くようになっております。	更なるICT化/AI化に向けたシステム導入し、職員への負担や保護者の負担を軽減する事が出来るよう変更予定。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	■プログラム提供内容を精査し、よりお子様や保護者様に喜んでいただけるよう、日々見直しや改善を行う必要性があると考えております。これは決して弱みではなく、さらなる向上のための重要な【ポイント】であると認識しています。	改善のために重要な要因とは... ■自由にアイデアを出し合うことで、新たな発想を生むことや新しい挑戦を行うことが可能。このような取り組みにより、改善に一步步ずつ近づく事が出来ると考察しています。	■新たな活動/外部活動の導入を検討 ■調査や依頼等を実施
2	■建物内や入り口がバリアフリー化に変更する事が出来ていない。	■主に児童に対してのサービス提供内容を優先していた事が原因と考えられます。	■和室と居間の間にある段差を無くす事を検討。 ■入り口に簡易的な傾斜を作り、誰でも入室しやすいように工夫が必要である。
3	■敷地内のスペースを上手く活用する事が出来ていない。		■ウッドデッキが腐敗してしまった為、全体を解体し、人工芝やフェンス等を立てる予定 * 束石や雑草、不要な土の撤去。転圧等を行いフラット化。 ■敷地内にある遊具の撤廃。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 一般社団法人 北海道障がい者共生協会
放課後等デイサービス あお

公表日 2025年3月28日

利用児童数 29名

回収数 29名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	81.5%	7.4%	0.0%	11.4%	■年齢が上がってきて子供の体格も大きくなっている。	■今後もホールに分けて対応や児童に適切な社会資源を用いて活動提供を検討していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	81.5%	7.4%	0.0%	11.4%	■通所がキャンセル待ちとなる日があるため。	■今後も職員の採用等を継続し、事業所の改善に努めていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	74.1%	7.4%	0.0%	18.5%	■トイレには 手すりがついていると息子から伺いました。その他の場所は、通所されている児童の状況によって必要だと思います。	■和室と居間の間にある段差を無くす事を検討。 ■入り口に簡易的な傾斜を作り、誰でも入室しやすいように工夫が必要である。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92.6%	0.0%	0.0%	7.4%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	85.2%	7.4%	0.0%	7.4%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	88.9%	3.7%	0.0%	7.4%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	92.6%	3.7%	0.0%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	88.9%	7.4%	0.0%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	92.6%	0.0%	3.7%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92.6%	0.0%	0.0%	7.4%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	33.3%	18.5%	11.1%	3.7%	■他事業所らとまた交流が持てたら良いと思っています。 ■他事業所との交流や市内でのｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等があれば積極的に参加を検討致します。	■他事業所との交流や市内でのｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等があれば積極的に参加を検討致します。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96.3%	0.0%	0.0%	3.7%	■丁寧過ぎるくらい、親切丁寧でわかりやすい説明でした。	■現在、広告内容（ﾊﾞﾛｯﾚｯﾄ、ﾌﾗｲｱｰ等）がない為、作成中。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	96.3%	0.0%	0.0%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	66.7%	7.4%	0.0%	25.9%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	96.3%	0.0%	0.0%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	85.2%	3.7%	0.0%	11.1%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	96.3%	0.0%	0.0%	3.7%	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】、【どちらでもない】、【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	74.1%	7.4%	0.0%	18.5%	■親子イベントに 連れで行ける時は娘も積極的に参加していきたいと思っています。	■今後のｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等の開催や学習会などを目的に父母の会を設立予定となっております。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	88.9%	0.0%	0.0%	11.1%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	92.6%	0.0%	3.7%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	92.6%	0.0%	0.0%	7.4%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96.3%	0.0%	0.0%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	81.5%	3.7%	0.0%	14.8%	大きな地震がくると報道されていますので 訓練は大事だと思います。	■BCPに沿った防災訓練や消防署の訓練などを今後取り入れつつ、災害についての理解を深める事ができるようアラームを設定します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	81.5%	3.7%	0.0%	14.8%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	88.9%	3.7%	0.0%	7.4%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88.9%	7.4%	0.0%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	88.9%	7.4%	0.0%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	81.5%	11.1%	3.7%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
	29	事業所の支援に満足していますか。	88.9%	7.4%	0.0%	3.7%	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。	【いいえ】，【どちらでもない】，【わからない】を選択された方のご意見がありません。
その他	30	ご意見等	■普段から、息子とたくさん話をさせていただき 本心に感謝しております。13歳になり、難しい年頃で これから益々 関わりが難しくなってくるなど感じております。先生方のお力をお借りし 周囲の話を耳を傾け、正しい判断ができるようにと思います。 ■通所し始めて数ヶ月ですが、毎回楽しく通わせて頂いています。いつもありがとうございます。 ■他のデイにはない遠い場所にも連れて行って下さり感謝してます ■日々、息子とコミュニケーションをとって活動を提供して下さり、本当に感謝しております。息子の中で、先生方は特別な存在になっていると思います。4月から進級しますが、これからも見守ってくださりますようお願い致します。 ■子供たちとなかなか出かける機会を取れないので、あおでのお出かけを有難く思います。今後ともよろしくお願いします。 →今後も経験をきっかけに様々な体験を通して、物事を色々な角度から見て判断する事ができるよう取り組みます。また、保護者様の皆様のご協力をお願いする場合がございますのでご協力をお願い致します。 ■利用した日の様子を送迎時に話してくれる先生と話してくれない先生がいるので、そこは情報共有として伝達してほしい。 →ご意見ありがとうございます。改めて保護者様への伝達内容を精査し、安心して利用する事ができるよう改善致します。 ■アンケートは紙でお願いしたい →様々な内容少しずつデジタル化に繋がっていきますので都度ご説明を致しますのでご理解の程よろしくお願い申し上げます。 回答遅くなり申し訳ありません。今後ともよろしくお願いします。 いつもありがとうございます。 ■昼食がもう少しボリュームが欲しい →昼食量に関して検討致します。					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					令和7年 3月 28日
放課後等デイサービス あお							
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	50.0%	25.0%	25.0%	各プログラムによってグループ化を取り入れて、活動を取り組んでいます。	苫小牧市内にある運動施設や福祉施設、その他の利用を検討を視野に入れています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50.0%	25.0%	25.0%		今後も求人掲載による職員の増員を進める必要がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	50.0%	37.5%	12.5%		ホールに段差がある為、改善する必要がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	87.5%	12.5%	0.0%	当事業所の施設だけではなく、各プログラムによって外部の施設の利用をしています。	施設内の一部のリフォームを検討。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	75.0%	25.0%	0.0%		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	62.5%	37.5%	0.0%		長期休み等によって日常に追われてしまい、適切にできない時もある為、改善方法を検討
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	87.5%	12.5%	%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0.0%	0.0%	100.0%		現在、第三者委員会の設置をしていない為、今後設置について検討。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	75.0%	25.0%	0.0%	基本的に必要な知識を身に付ける事ができるよう研修への参加は行なっています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	各曜日ごとにジャンル分けされており、プログラムが偏らないよう設定しています。	各プログラム内容に変更が必要あれば都度職員と話し合いながら改善に向けて進めていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	75.0%	12.5%	12.5%	各曜日ごとにジャンル分けされており、プログラムが偏らないよう設定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	87.5%	12.5%	0.0%		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	75.0%	25.0%	0.0%	振り返りが出来ない場合には次の日の朝ミーティングで話し合う時間を設けています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	振り返りによる気付きによって支援方法について適宜検討して改善に繋げている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	87.5%	12.5%	0.0%	活動内容によってグループに分かれる際には、本人の意思を尊重して活動へ促しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	87.5%	12.5%	0.0%		現在は、児童発達支援管理責任者のみの参加となっているが担当も含めて参加を進めています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	37.5%	62.5%	0.0%		支援体制を整える必要がある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	87.5%	12.5%	0.0%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	62.5%	12.5%	25.0%		アンケート時点では、児童発達支援の利用者がいません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	25.0%	37.5%	37.5%		アンケート時点では、該当する利用者がいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	62.5%	12.5%	25.0%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	12.5%	37.5%	50.0%		他事業所との合同活動を再度検討します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	25.0%	62.5%	12.5%		
保護者への説明等	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50.0%	25.0%	25.0%		個別対応はしているが、現在保護者の方々への研修等は行っていない為、親子支援プログラムを検討します。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%		面談形式を増加し、保護者負担の軽減を検討します。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	62.5%	25.0%	12.5%		今後保護者の協力を得ながら父母の会の設立を検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	問題があれば迅速に対応しています。	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	主にInstagramを活用して活動内容を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	個人ファイルなどは鍵付きの書庫に保管しています。パソコンはMcAfeeを入れています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	62.5%	12.5%	25.0%		2025年度は、敷地内もしくは本部前の公園でお祭りを開催予定となっており、地域の方を招待する予定。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	87.5%	12.5%	0.0%	様々なパターンを想定して取り組んでいます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	62.5%	37.5%	0.0%		アレルギーについて把握はしているが、医師の指示書はない。It°ペンなどを使用する場合には指示書に基づく対応となる。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75.0%	12.5%	0.0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	87.5%	12.5%	0.0%	BCPに基づいて行動を図ります。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	虐待防止委員会での虐待やストレスチェックなどを実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	87.5%	12.5%	0.0%		契約時には必ず身体拘束に関する内容を説明し、実際に身体拘束が発生した場合には状況や理由などを説明します。